

2/14

日南町がふるさとづくり大賞を受賞



総務省主催による「ふるさとづくり大賞」において、全国で2団体が選ばれた地方自治体部門を日南町が受賞しました。この賞は、全国各地でそれぞれが心を寄せる「ふるさと」をより良くしようと頑張る団体・個人を表彰することにより、ふるさとづくりへの情熱や想いを高め、豊かで活力ある地域社会の構築を図ることを目的として、昭和58年度から実施されています。この度は日南町が取り組む“創造的過疎”の取り組みが評価され、林業の後継者を育む林業アカデミーの運営や、官民協働で脱炭素社会の実現を目指すJ-クレジット制度の運用などが受賞のきっかけとなりました。とりわけJ-クレジットでは、仲介役を務める地域金融機関や購入企業を含めた官民連携での取り組みが高く評価されました。県内自治体での受賞は、鳥取県、境港市に続いて3つ目となりました。この日はオンラインで表彰式が行われ、金子恭之総務大臣が表彰状を読み上げ、その様子を中村町長が画面で見守りました。

2/21

詐欺防止
多里郵便局長に感謝状

多里郵便局長の片岡直樹さん（生山）が送り付け商法の被害を未然に防いだとして、黒坂警察署の砂澤俊吾署長から感謝状が贈られました。特殊詐欺のひとつである送り付け商法は、注文していない商品を勝手に送り付け、その人が断らなければ買ったものとみなして代金を一方的に請求する商法です。今回、住民の方から多里郵便局に相談があったため、郵便局側でその商品を止め、送り返したことで被害を防ぎました。片岡局長は、「いろいろな事業者が地域を守ろうと思っているので、このようなことがあった時は一人で悩まず声を届けてほしい」と話されました。



2/14

全国農業共済組合連合会から
感謝状

農業者の経営安定に資するため、日南町では農業経営収入保険制度の保険料を助成しています。この助成により同制度の加入促進に貢献したことに対し、全国農業共済組合連合会から感謝状をいただきました。同制度は、自然災害や農作物の価格低下による収入減少を補てんする保険制度で、日南町では令和3年度から保険料の5分の1を助成しています。これにより31件の新規加入があり、加入率は県内トップの66%となりました。中村町長に感謝状を手渡した鳥取県農業共済組合西部支所の石操業務担当理事は、「日南町の農業者は補償に対する意識が高い。加入促進への取り組みに感謝している」と話されました。

